

「ふじさんぽ(さるボード)」雪と友だちになったよ！
(第 33 団 御殿場市)



あっ！セミの抜け殻だ！(第 93 団 三島市)



カモは何羽いるのかな？
(第 46 団 浜松市)



天然記念物の大杉。大きなパワーを
いただきました (第 56 団 沼津市)

**ガールスカウトは
野外が大好き！**



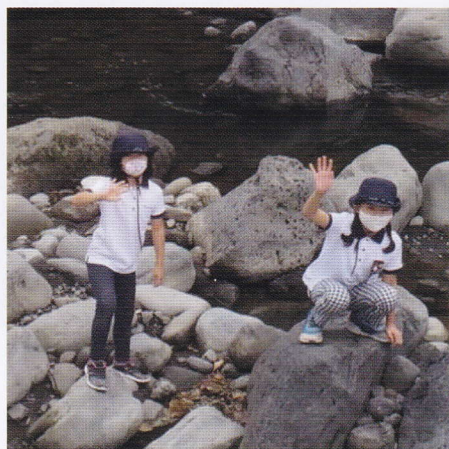
おいしいお米になあれ(第 9 団 三島市)



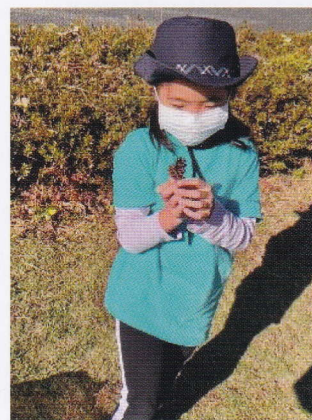
みんなで力を合わせてお芋ほり
(第 24 団 浜松市)



「漁師の森づくりプロジェクト」でクヌ
ギを植えたよ (第 61 団 下田市)



いろいろな石をみつけたよ
(第 28・85 団 沼津・駿東地区)



島田市のスタンプリーで、小さい
秋みつけた♪(第 17 団 島田市)

ワールドシンキングデイ 2022 「私たちの世界、私たちの平等な未来」～環境問題とジェンダーの平等～

2月22日はワールドシンキングデイ。ボーイスカウト・ガールスカウト運動の創始者バーデン・ボウエルご夫妻のお誕生日であるこの日、世界中のガールガイド・ガールスカウトは国際的な友情を祝うとともに、重要な問題について学び、行動を起こし、自分たちの活動のための寄付活動を行います。



カウントダウンができるカレンダーを作りました。ガールスカウト発祥の地イギリスを地球儀で確認しながらシンキングデイメッセージカードも作成。当日はオンラインでお祝いの集会をしました。(第9団 三島市)



「使い捨てのプラスチック」について考えました。1.5日間分のゴミをみんなで作りました。捨てていいのか、リサイクルできるのかと考えながらやると、使い捨てのプラスチックの量が多いことに気付きました。(第65団 静岡市)



国土交通省清水港湾事務所の船で清水港を見学。海洋生態系に取り込まれる炭素「ブルーカーボン」のことや、現場で活躍する女性職員のお話も聞いて有意義でした。(第31団 静岡市)

上野千鶴子先生と語ろう！



「女の子はどう生きるか」の著者、社会学者の上野千鶴子さんとオンラインでお話しました。事前に読書会を開催。当日は、日頃の生活の中でモヤモヤしていることやジェンダー平等、これからの自分の人生をハッピーにするアドバイスをいただきました。小5～大学生が参加で、ガールスカウトの特徴である多年代の交流もできました。自信を持ちこれから生きたい！前向きな声が聞かれ、今後が楽しみです。(1月4日 浜松市協議会)



浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)の協力を得て実施

2021年度 新聞報道あれこれ

メディアで紹介された「静岡のガールスカウト」を一挙公開。



2022年1月15日 静岡新聞
「女だから料理 おかしい」
(浜松市協議会)



2021年8月30日 静岡新聞
「ガールスカウト七七飾り展示」
(第108団 静岡市)

国際理解研修会～地域と世界をつなぐSDGs～ 2021年12月18日 静岡県青少年会館

金沢工業大学 SDGs 推進センター長 平本督太郎先生他を講師に迎え、SDGsの講話とフードロス削減を考えるゲームを通して、スカウトが自ら考え行動を起こすきっかけとなるような研修をおこないました。



大変有意義な研修となりました

■スカウトのふりかえり

お話を通して私はSDGsを達成するために色々な活動をしていく中で、協調や同調が求められるが、他人に対して過度にそれらを求めてしまうことは圧力になってしまい、自由な意見を言うことが出来なくなってしまうと感じ、多くの意見で溢れるこの世界でこのような問題を無くすためには何ができるか考えていこうと思いました。

またゲームでは協力し、話し合うことでチームの仲が深まるのはもちろん、地産地消・食材を無駄にしないこと・食べ残しをしないことの大切さを改めて感じ、日々の食生活の中でどのような工夫ができるのか考えるきっかけになりました。

この研修会を通して、SDGsを達成するために私たち中高生でもできる取り組みや意識的な改革が必要だということを知り、これから私たちが生きていく世界を変えていくためにも自分から発信したり、企画を立てたりして、SDGsを伝えて行きたいと思っています。(第31団 シニア 白鳥佑佳)



日本のガールスカウト運動 100 周年をお祝いしたよ

100
のチャレンジ!

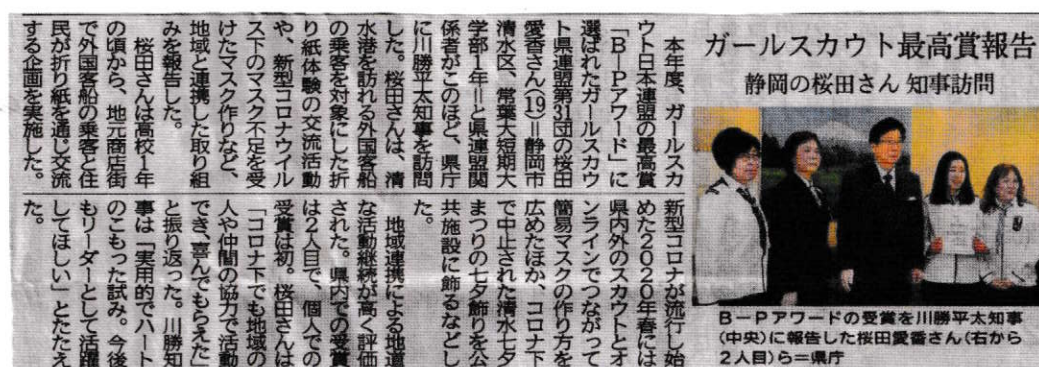


100枚の紙にスカウト全員で生き物とクローバーの絵を描いて発表。ガールスカウトのクイズ、100本のガーベラとお菓子。部門ごとに準備してみんなが楽しめる会になりました。(第12団 浜松市)



クリスマス会で昨年度から挑戦していた『100の挑戦』の修了式を行い、ブラウニーが100周年のケーキを作りました。(第37団 静岡市)

新聞、TVなどに「プレスリリース」を届けて、活動をアピールしませんか？コロナ禍でも工夫して行う事業は取り上げられやすいそうです。報道されたら、ぜひ事務局にお知らせください。



2022年1月18日 静岡新聞
「ガールスカウト最高賞報告」
(第31団 静岡市)



2022年1月28日 静岡新聞
「この人 桜田愛香さん」
(第31団 静岡市)

バッジに挑戦しよう！

■浄土真宗本願寺派 ガールスカウト仏教章

全5回の講習会参加以外に、毎日の家庭勤行（仏壇に合掌・お念仏・礼拝）、2回の寺院奉仕（善教寺・長照寺）に励みました。コロナ禍で例年とは異なる講習でしたが浄土真宗についてより詳しく知ることができました。毎年築地本願寺で行われる仏教章授与式も中止となり残念ですが、晴れて仏教章が取得できて嬉しいです。過去に「本願寺派スカウトキャンポリー」に参加した際、仏教章取得者の先輩スカウトが大会の運営で活躍していたので、自分も早くその仲間入りがしたいと楽しみにしています。

（第93団 レンジャー 土屋理緒・山本優華）



ガールスカウト仏教章



山本さんと土屋さん

■B-P アワード受賞おめでとう！

静岡、東京、千葉、長野のスカウトと活動しました



B-P アワード

中学生時代から、清水港を訪れる外国船乗客に折り紙を教え、清水の七夕飾りを作る活動を続けました。高校生になり、コロナ禍でマスク不足が社会問題になった時、県内外のガールスカウトの仲間と簡易マスクを作り、公共施設や店舗などに配布した活動をまとめました。ものづくりが好きなので、培った技術や経験を生かすことができ嬉しいです。

（第31団 櫻田愛香）

レンジャースカウト、バッジ取得おめでとう（2020 年度）

第31団 櫻田愛香

☆健康と安全

☆平和 ☆独自

☆リーダーシップバッジ

第31団 江村あいり

☆独自

レンジャーになったら「リーダーシップバッジ」に挑戦！

活動を通してリーダーシップを養い、身につけた力を活かして、プログラムを企画実施することで取得できます。レンジャーは小さなガールスカウトたちにとって憧れの存在です。是非チャレンジしてください。

☆対象： レンジャー部門の少女

☆必修課題：①日本連盟公式 HP「リーダーシップバッジ」取得のための
オンラインプログラムに取り組む

②実習として、リーダーシップをとる活動をして、レポートを提出

*詳しくはバッジブックを見てね

おとなの集い



今年もワクワクが止まらない活動をめざして！スキルアップ！！（東部リーダー会）



新年の集いは、東海大学海洋科学博物館で元館長の西先生を迎えて。（中部）



自由参加の新年会。ソングとゲームで盛り上がりました。（西部）

編集後記：コロナ禍で3度目の春。活動の難しさに頭を抱え続けていますが、以前とは違った視点で考え、思いもしなかった技術に取り組み、ガールスカウトの醍醐味が増したのも事実。さあ、顔を上げて新しい年度に立ち向かいましょう。

（原、青木、小野はこれで卒業です。ありがとうございました。）

ガールスカウトしずおか第125号 発行部数2500部

発行：一般社団法人ガールスカウト静岡県連盟 編集：情報委員会

静岡市葵区田町1-70-1 電話：054-252-4840 FAX：054-273-7167

■HP <http://www.girlscout-shizuoka.jp/>

■Facebook <https://www.facebook.com/GS.Shizuoka/>

■e-mail info@girlscout-shizuoka.jp



会員募集中！
最新情報はこちらから



ご支援については
こちらから